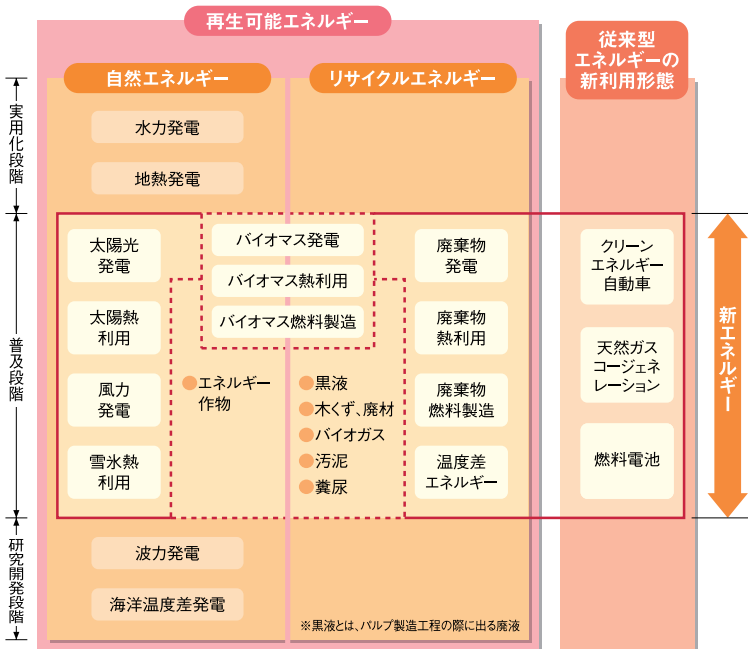


●エネルギー区分



エネルギーって何？

エネルギーとは、「仕事をする力」のことをいいます。物を動かしたり、温めたり、光らせたりする力のことです。エネルギーを作り出す源になる石油や石炭、天然ガスなどをエネルギー資源といます。太陽、風など大切なエネルギー資源です。

新エネルギーとは

新エネルギーとは、石油に代わるエネルギーとして技術的には実用化段階にあるものの、経済性の面から普及が十分でないエネルギーのことです。このため、未来のエネルギーと呼ばれています。新エネルギーには次のような種類があります。

新エネルギーとは

県内の新エネルギー導入事例

県内では32市町村が新エネルギー導入を計画的に進める新エネビジョンを策定しているほか、地域の特色を生かした、さまざまな新エネルギーを導入しています。また、いわき明星大学や日本大学工学部などでは、新エネルギーの研究が行われています。



未来のエネルギー見つけた！

▶新エネルギー導入の取り組み

北塩原村



森のクマさんバスとバイオディーゼル燃料

NewEnergy

森のクマさんバス

裏磐梯の美しい自然を有する北塩原村では、特に環境保全に力を入れており、下水道整備率は100%を誇ります。しかし、家庭や旅館などから排出される使用済み食用油の浄化は困難で、環境保全の大きな課題でした。このため村では、使用済み食用油を回収し、バイオディーゼル燃料へ再生する取り組みを開始しました。平成16年には、バイオディーゼル燃料を使用したレトロバス「森のクマさん」による松原湖周遊コースの運行を開始。裏磐梯観光の魅力アップも図られました。

天栄村

風の谷の風力発電

NewEnergy

天栄村の風力発電の導入構想は平成7年度に村営スキー場のグレードアップの検討から始まりました。調査の結果、風は風力発電に必要な基準を十分満たしており、また、道路や送電線が近くにあるなど、施設建設のための好条件がそろっていたのです。平成12年12月、新たな村のシンボル、風車4機の風力発電施設が完成しました。平成16年6月には風力や自然エネルギーとグリーンツーリズム、エコ計画を柱とした「風の谷・こだまの森のTen-ei地域再生計画」に基づく、地域再生の取り組みが開始されました。



二岐山の天栄風力発電所